



# R8 西栗倉小学校だより

No. 1 令和8年 4月10日 (金)

## 令和8年度がスタートしました

4月7日(火)始業式、9日(木)入学式と続き、本年度、西栗倉小学校の全児童がそろいました。

いよいよ船出の時。ここから3月の修了式までの航海がスタートしました。

この航海中に、楽しいこと、面白いこと、感激することがいっぱいあることを祈っています。時には、悲しいこと、苦しいこと、不安になることもあるかもしれませんが、それらを乗り越えてこそ本当の力が身につくというものです。1年後の全児童のたくましい成長が楽しみです。

さて、昨年度、スタートした「わがごとプロジェクト」ですが、昨年は児童自らが、「学んでみたいこと」「やってみたいこと」を生み出す手立てを研究し実践してまいりました。

今年は、そこから、もう1段ステップアップして、自分たちが「学んでみたい」「やってみたい」と思ったことを、どんな風に、どんな手順で解決を図っていくかを考えて、学習に臨むことができるようにしたいと思っています。つまり、児童自らが、学びを計画、いや、もう少し大きく言えば、デザインできるということです。これができれば、さらなる「わがごと」につながることでしょう。

そう考えて、今年度のすべての教育活動を「わがごとプロジェクト2.0」と名付け、取り組んで参ります。皆様のご理解ご協力をよろしく申し上げます。

# 始業式で話したこと

「わがごとプロジェクト2.0」で目指す姿の共有を児童と図るために、4つの話をしました。

- ① 授業で学んだことを使いながら、問題をとく方法や、次に何をしたらいいかを考えることができるようになる
- ② 学習のふり返りや、学習の仕方を相談するときなどに、自分の考えを仲間に伝えることができるようになる
- ③ 不安なことがあったり、質問があったり、友達と違う意見があったりしたときでも、自分の思ったことを伝えることができるようになる
- ④ 友達が喜んでいるときは一緒に喜び、悲しんでいるときは、はげましたりできるようになる

本校の児童の分析をしたとき、学びをデザインする力をつける必要性の他にも、みんなの前でいつでも自分の意見を言える力もつけたいという意見が先生方からあがりました。そのためには、どんな意見を言っても聞いてもらえるという親和的な雰囲気がないといけません。



こういったこともあって、前述の4つの話となりました。1年間、いろいろな機会に触れて、出来栄をみんなで確認し、少しでも目指す姿に近づけるようにしたいです。

## 思い出に残る入学式となりました

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

本年度は本校の入学式に、岡山県知事 伊原木隆太様がお見えになられました。現職の県知事が入学式にお越しになるというのは、本校の歴史上、初のことではないでしょうか。

そんな幸運を引き寄せた7人の新入児童です。

この6年間できっと立派な姿に育ってくれることと期待しています。

にっこりした笑顔が似合う、そして、元気な挨拶ができる、そんなスパー1年生になってほしいです。